

住職の写真日記より【令和3年7月】

涼しい7月だな～と思っていたら、月の半ばから急に気温が上がりはじめ、毎日30℃超えの暑い日が続き、夏らしくなってきました。お寺の塗装工事も順調に進み、足場も半分撤去されてきました。もうすぐお盆、今年も希望者のみのお参りとさせていただきます。



1日 明け方の火事

夜中の3時頃、お寺のすぐ近くの飲み屋さんから出火。サイレンの音で目が覚めました。3時間ほどで鎮火。



1日 2回目の手術

前坊守、左目の白内障の手術、今は日帰りできるんですね。メガネが要らなくなりよく見えるそうです。



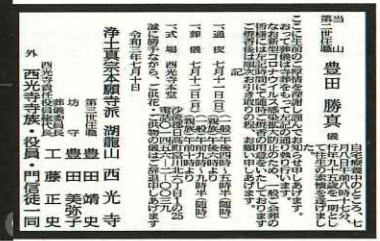
4日 本堂にへび出沒

これは坊守の実家・明善寺での出来事。業者さんが来て捕まえてくれて、事なきを得たそうです。恐ろしい。



5日 住みたい街ベスト10

北海道の住みたい街に千歳が7位に。まあ便利ですからね。北広島が3位なのはボールパーク効果かな？



11日 坊守とお参りに

布教でお世話になっている日高町の豊田さんのお寺の前住さんの通夜に、94歳のご生涯。焼香のみで帰宅。



15日 立派な塀に変身

先月号で触れていた塀がまもなく完成。お寺に来られた檀家さんも「すごきれい」となかなかの評判です。



19日 明善寺のアジサイ

今年もきれいに咲いて、多くの見物者が来ているようです。私は、もう何年も見ていませんが。



20日 すごい力士ですね

大関から陥落して以来、序二段まで落ちて、そこから横綱まで勝ち上がった。こんな力士はもう出ないでしょうね。



23日 オリンピック開幕

開催が危ぶまれていましたがついに始まりました。コロナが拡大せず、無事に終わる事を願うばかりです。

坊守の独り言

暑中お見舞い申し上げます。コロナ禍のお盆参りが始まりました。お盆になると思い出すことがあります。今から10年ほど前の出来事ですが、Kさん宅にお盆参りに伺った私。Kさん宅はお盆と祥月命日だけのお参りなので、はっきりとご自宅を思い出せない中Kさん宅に到着。待っていたご様子でしたので、普通にお参りをしてお茶を頂きながら世間話をしているのですが、どうも話が食い違っていました。「お寺」の話は共通しているのですが「住職」の話になるとかみ合わない。思い切って聞きました。「すみません、千正寺のご門徒ですか?」「いえ、恵庭の〇〇寺の門徒です。」とKさんがおっしゃいました。私は勘違いして関係のないお宅におじゃましてお盆参りしてきたのです。偶然にも「同じ町内会」で2軒隣の「同じ名字」で「同じお西のお寺のご門徒」で「同じ日のお参り」と偶然が4つも重なったんです。お布施を返して、何度も謝りました。

有難いことにKさんがとても温かいお人柄で、私を見送ってくださったことをお盆になると思い出します。